

先進医療届出書(既存技術)(案)
(記入例)

※1 受理年月日		
実施しようとする 先進医療の名称		腹腔鏡下〇〇摘除術
管理者氏名		千代田大学医学部附属病院長 田中 太郎
先進医療 の担当医師	所属部署及 び役職	千代田大学医学部附属病院 泌尿器科医長
	氏名	田中 次郎
	電話番号	03-●●●●-△△△△ 内線〇〇〇〇 (Eメール) senshin@××××.ac.jp
事務担当者	所属部署及 び役職	千代田大学医学部附属病院 医事課企画係長
	氏名	田中 三郎
	電話番号	03-●●●●-△△△△ 内線〇〇〇〇 (Eメール) senshin@××××.ac.jp

上記のとおり、別紙書類を添えて、届出を行います。

平成 年 月 日 医療機関の所在地 東京都千代田区千代田20-1-1
医療機関の名称 千代田大学医学部附属病院

開設者氏名 千代田大学医学部附属病院長 田中 太郎 印

厚生労働大臣 殿

注) ※1欄には、記入しないこと。

実施体制（その1）（案）

厚生労働大臣が当該技術を実施可能とする医療機関の要件として定めた事項についてのみ記載下さい。

先進医療 の名称	腹腔鏡下〇〇摘除術
-------------	-----------

1 実施科

泌尿器科

2 実施担当者

	所属科	役職	氏名	資格	経験年数	当該技術 経験年数	当該技術 経験症例数
実施者	泌尿器科	教授	田中次郎	〇〇学会 専門医	20年	5年	20例
	泌尿器科	講師	田中志郎	〇〇学会 専門医	10年	5年	15例
実施補助者	泌尿器科	助手	田中吾郎		5年	2年	10例
	泌尿器科	助手	田中六郎		5年	2年	6例
	泌尿器科	助手	田中七郎		5年	2年	5例

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。医療機関名は記入しないこと。

実施体制（その2）（案）

3 医療機関の体制

病 床 数	
常 勤 医 師 数	
診 療 科 別 の 常 勤 医 師 数	
先進医療の担当科（泌尿器科）	
内 科	
外 科	
産婦人科	
精 神 科	
小 児 科	
整形外科	
脳 外 科	
皮 膚 科	
泌尿器科	
眼 科	
耳 鼻 科	
放射線科	
麻 酔 科	
歯 科	
※入院基本料等	
その他医療従事者の配置	
当 直 体 制	各診療科当直（各科医師2名）
緊急手術の実施体制	外科系診療科は最低2名のオンコール体制
院内検査（24時間体制）	有り
医療機器の保守管理体制	有り（臨床工学技士による保守管理）
倫理委員会の審査体制	有り
医療機関としての実施症例数	20例
他医療機関との連携体制	

注) ※欄は、算定している入院基本料等を記入すること。

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。医療機関名は記入しないこと。

先進医療にかかる費用（案）

先進医療の名称	腹腔鏡下〇〇摘除術
---------	-----------

先進医療にかかる費用（患者一人当たり）

（医療機器使用料） （人件費） （医療材料、医薬品等） （その他）

$$\underline{19,779}円 + \underline{127,260}円 + \underline{166,000}円 + \underline{389}円 = \underline{313,400}円（四捨五入）$$